



# 東京徒然草

全日本教職員連盟  
事務局長 井上 真登

今日は、バイクの話を。

私は、大学生の時にアルバイトで買ったバイクを二〇年来所有しています。ですが、自分自身が一年間、汗水垂らしてあちやんが昔を思い出して幸せそうにする姿があつたり、芸能人がツーリングクラブを作り楽しそうに走る姿が放送されたりと、にわかにバイクが取り上げられる機会が増えたように感じます。

バイクのイメージといえば何故か「悪い」といった印象を持たれることが多いのですが、乗り方さえ間違わなければ、走らせた時は爽快感を得ることができます。直接に体

で風を感じ、スピードを感じ、気温の変化を感じて操縦する楽しさを一番感じられる乗り物だと思います。

また、転んでしまうので危険だと思う方もいるでしょうが、先日の東京モーターショーでは画期的なシステムが紹介されていました。ホンダが開発した「ライディング・アシスト」で、なんと倒れないバイクを実現しました。これ

は、二足歩行ロボットの「ASIMO」の開発で培ったバランス制御システムをバイクに応用したもので、バイク自らモーター駆動でゆっくり自走することができるのです。このシステムが前輪を微妙に左右に動かしながら調整しバランスを取ることで、スタンド無しで自立します！人が乗っていても同様で足をつかずに静止できます。おまけに追尾装置によりモーター駆動でゆっくり自走することができるのです。このシステムは小さくどのバイクにも搭載可能らしいので、将来的には体格や体力によって乗れるバイクが限られていったり、まるでペットが自分についてくるようです。このシステム自体は小さな人の不自由な人にとって乗れなかつたりするケースがなくなることが期待されます。

ただ最近は車もガソリンエンジンからEVになり、運転すら自動運転になろうとしています。誤操作での事故の防止や自動ブレーキといった技術開発は今後ますます必要になると思いますが、運転好きなものにとっては少し寂しい感じがします。今後、内燃機関はどんどん衰退していくかもしれません。ですが、エンジンをかけてリズム良く繋がる排気音や、オイルの焼ける匂い、心地よい振動といった独特の楽しみは感じていたいと思ってしまいます。

バイクはこれからも自分の楽しみとして続けていきたいと思いませんが、私もそうした最新技術を必要とする時期が来るのかかもしれません。

# 全日教連専門部長・副部長会議開催

十月十五日(日)、平成二十九年度専門

部長・副部長会議が、東京都都市センターホテル七階第七〇六会議室で開催され

た。

香教連からは、安本薫委員長、安富慶

幸幼児教育部部長(一宮幼)が出席した。

まず、講師に文部科学省初等中等教育

局財務課定数企画係長・斎藤健一様をお招きして、「平成三十年度概算要求のポイントについて」詳しく述べていただき

詳しく御講演していただきました。

次に、各部会に分かれて、第三十五回定期大会議案書(専門部活動方針)の内容や、部科学省への要望内容の

検討、さらに平成三十年度の活動計画などについて協議した。

最後に、各部総括報告として、協議したことを全

## 「かがわ教育の日」のつどいに参加



香川県教職員連盟  
Facebook開設中！



一日 第二回教問審研究委員会(東京)

二日 専従学校訪問(国分寺南部小)

三日 第二回教問審研究委員会(東京)

四日 公益財団法人日本教育公務員弘済会香川支部第一次論文審査会(香川県教育会館)

五日 第十一回香川県親守詩優秀作品発表会(ミューズホール)

六日 劇団四季ツアーナ(大阪四季劇場)

七日 第二回執行委員会(香川県人事委員会)

八日 全日教連専門部長・副部長会議(東京)

九日 全日教連中央要請行動(東京)

十日 第四回会長・事務局長会議(香川県教育会館)

十一日 第一回人事対策委員会(香川県教育会館)

十二日 第二回専門部会(香川県教育会館)

十三日 全日教連専門部長・副部長会議(東京)

十四日 公益財団法人日本教育公務員弘済会香川支部第二次論文審査会(香川県教育会館)

十五日 スポーツ大会:ボルダリング体験(KAGAWA ITTE CLIMBING)

十六日 高松・小豆・直島との交流会・小中懇親会

十七日 公益財団法人日本教育公務員弘済会香川支部論文選考委員会(香川県教育会館)

十八日 鳴門分会・徳教団交流会(徳島県鳴門市)

十九日 高松市教委交渉(高松市役所)

二十日 高松評議員会(サンメッセ香川)